

職務経歴書

2026年07月10日 現在

氏名：David Steven

■ 職務経歴概要

私はIT業界において約4年間の開発経験を有しており、主に金融（銀行）およびテクノロジー企業にてシステム開発に従事してまいりました。特に、C# .NETフレームワークおよびSQL Serverを活用したバックエンド開発やデータベース設計・最適化を中心に、業務システムの構築・運用に携わっております。

これまで、インドネシア最大手民間銀行向けの業務システム（取引照合、税金支払い承認、帳票生成、顧客クレーム管理等）、及び社内生産性向上ツール（AI連携によるドキュメントサマライザー等）の開発を担当し、要件定義から設計・実装・保守まで一貫して経験しています。APIやWebサービス、マイクロサービス（Kafka）等の外部連携や、既存アーキテクチャを活用したシステム拡張にも積極的に取り組んでまいりました。また、システムのバグ解析・修正、パフォーマンス改善、技術ドキュメントの作成および関係者への報告・調整など、信頼性と品質向上にも注力し、継続的なスキルアップを心掛けております。

■ 得意とする経験・分野・スキル

- ・**.NET・C#を用いたバックエンド開発**: 大規模向けのWeb・デスクトップ・コンソールアプリケーションの設計および実装。
- ・**データベースの設計・最適化**: SQL Serverにおける複雑なストアドプロシージャ開発およびチューニング。
- ・**高信頼性金融システムの開発・保守**: 銀行のコア業務、決済承認、データ暗号化、OCR連携などの機能構築。
- ・**最先端技術の業務適用**: ローカルLLM（Meta Llama）を用いた社内業務自動化ツールの開発実績。
- ・**課題解決力と連携力**: システムトラブルの根本原因分析、ドキュメント化、およびステークホルダーへの明確な報告。

■ ITスキル一覧

カテゴリ	技術・スキル	経験年数・レベル
言語	C#, SQL	4年（実務経験豊富・主軸）
	JavaScript, Razor	2年以上（実務経験あり・Razor得意）
フレームワーク	.NET Framework, ASP.NET MVC	4年（実務経験豊富）
	.NET Core, ADO.NET, AJAX	2年以上（実務経験あり・ADO.NET得意）

カテゴリ	技術・スキル	経験年数・レベル
データベース	Microsoft SQL Server	4年（設計・開発・最適化の実務経験）
ツール / ミドル	OutSystems	2年5ヶ月（実務でのローコード開発経験）
	Kafka	8ヶ月（マイクロサービス、実務での基本実装）
	Qlik Sense	2年以上（データ分析基盤連携の実務経験）
AI / クラウド	Local AI (Meta Llama)	8ヶ月（社内ツールへの実装・実務経験あり）

■ 職務経歴詳細

1. Praisindo Teknologi（2024年11月～現在 / 在職中）

事業内容：システム開発およびITソリューションの提供 / 担当ポジション：IT開発者

期間	プロジェクト内容・実績	開発環境 / 担当フェーズ
2024/11 ～現在 (8ヶ月)	【資産管理システム（Wealth Management System）の保守・機能強化】 ・システムの安定稼働を目的としたバグの特定および修正。 ・アプリケーションの課題に対する原因分析と解決策のドキュメント化。 ・クライアント要件に基づく新規機能開発および既存アーキテクチャの拡張。 【生成AIを活用した社内生産性向上ツールの開発】 ・チームの業務効率化のため、ローカルAI（Meta Llama）を用いた「Attribute Finder」や「Document Summarizer」などの内部自動化ツールを独自に開発。	【OS/環境】 Windows Server 【言語/FW】 ASP.NET (ASPX, Razor Pages, MVC), API, Webサービス, WSDL 【ミドルウェア等】 Kafka, Meta Llama (ローカルAI) 【DB】 SQL Server 【担当フェーズ】 要件定義、システム保守、バグ修正、課題分析・報告、内部ツール開発

2. PT. Bank Central Asia, Tbk (2022年6月～2024年11月)

事業内容：銀行業務全般、金融サービスの提供（インドネシア最大手民間銀行）／担当ポジション：IT開発者

期間	担当システム・プロジェクト詳細（機能単位）	開発環境 / 担当フェーズ
2022/06 ～ 2024/11 (2年5ヶ月)	① 決済・取引照合・ジャーナル生成システム（VEBS / Otomasi Rekon） ・Otomasi Rekon (RRP VA): 取引データの差分検出用コンソールモジュール開発およびSQLストアードプロシージャ構築。 ・VEBS (Fee Tunai): 手数料現金化に伴う取引分離モジュールおよびVLJジャーナル自動生成機能開発。 ・VEBS (QR決済 & MCA & KKPD): QRコード決済・デビット修正に伴うメインフレーム向けGMSジャーナル・EBSテキスト自動生成モジュール開発。 ② 地方自治体（PEMDA）連携・税金支払い自動承認システム（Neonbox） ・自治体システムと連携し、税金支払いの直接承認および決済結果データを自動生成する一連の仕組みを構築。 ③ セキュリティ・文書管理システム（APPV2関連） ・データ暗号化: 源泉徴収情報を含むセキュア文書の暗号化およびメール自動送信機能の開発。 ・仕様変更対応: OCR連携およびPKS構造におけるJSON構造・APIリクエスト変更への対応。 ・システム移行: 電子署名（E-Sign）モジュールの新システム（APPV2）への移行および最適化。 ・データ抽出: Qlik Senseデータソース用のExcel自動生成機能開発。 ④ 行内開発者向け業務効率化ツール（Frozen Mirror / CRM） ・セキュリティ解除ツール（PCSecure Unlocker）、UID検索、クエリ監視システムなど、開発チームの生産性を向上させる汎用ツール群をゼロから設計・開発。 ・CRMシステムから顧客のクレーム情報を自動登録するバックエンド機能の開発。	【言語】 C# (.NET), JavaScript 【FW/ライブラリ】 MVC, ASPX, ADO.NET, AJAX 【ローコード】 OutSystems 【DB】 Microsoft SQL Server 【BIツール】 Qlik Sense 【担当フェーズ】 銀行業務システム開発・保守、各種モジュール設計・開発、ツール開発、システム移行・リプレイス

3. Olagafood Industry（2021年6月～2022年2月）

事業内容：食品製造・販売／担当ポジション：フロントライナー管理者

期間	職務内容	担当フェーズ / 規模
2021/06 ～ 2022/02 (8ヶ月)	【サプライヤー対応および輸出書類管理の統括】 ・ サプライヤー向け領収書の作成および当座預金口座の確認業務。 ・ 輸出関連書類の認証手続き、各種ビジネス書類の作成と整理・保管。	領収書作成、取引口座確認、輸出書類認証、書類管理・整理

■ 資格・語学

- ・ 2026年07月: 日本語能力試験（JLPT）N3 受験済み（結果待ち）
- ・ 2022年05月: Intro To Data Analytics 修了（RevoU）
- ・ 2022年03月: 日本語基礎レベル 修了（One Third Consulting & Abroad）
- ・ 2018年01月: 日本語能力試験（JLPT）N4 合格
- ・ 2017年01月: 日本語能力試験（JLPT）N5 合格

外国語レベル：

- ・ **英語**：中級レベル（業務での技術仕様書の読解、テキストベースでの円滑なコミュニケーションが可能）
- ・ **日本語**：日常会話レベル（JLPT N3相当・現在も業務使用に向けて継続学習中）
- ・ **インドネシア語**：母語

■ 自己PR

【1. 金融システム開発で培った、高い品質とセキュリティへの意識】

私は、インドネシア最大手民間銀行（BCA）のプロジェクトにおいて、ミスの許されない決済ジャーナル生成や税金自動承認システムなどのバックエンド開発に深く携わってきました。膨大なデータ処理を支えるSQL Serverのストアドプロシージャの最適化や、機密情報を守る暗号化処理の実装経験を通じて、システムの信頼性とパフォーマンスを最大限に高める開発手法を確立しています。

【2. 最新技術への高いキャッチアップ力と業務効率化への貢献】

現状のシステムに満足せず、常に新しい技術を学び業務に還元することを意識しています。直近のPraisindo Teknologiでは、ローカルAI（Meta Llama）の環境を自ら構築し、チームの生産性を高めるための要約・抽出ツールを実装しました。また、BCA時代にも開発チーム向けの支援ツール群をゼロから構築するなど、課題の本質を見抜き、自動化によって解決する行動力を持っています。

【3. グローバル環境への適応と日本市場への情熱】

大学時代には最高GPAで奨学金を獲得し、Webプログラミングコンテストでの優勝経験もあります。語学面でも日本語の学習を継続しており、直近ではJLPT N3試験を受験いたしました。技術と言語の両面から自分を磨き続けることで、Tomato Co., Ltd.の先進的なITプロジェクトにおいて、即戦力のバックエンドエンジニアとして貢献できると確信しております。

以上